



いきいき和歌山がんサポート理事長 谷野裕一

がんになっても いきいきと!

12月。異様に暖かいですね。温暖化ですね。でも、運動するときはありがたいです。高齢でも歩ける人と歩けない人。私は人生最後まで歩きたいと思っています。毎日の努力が大切です。皆さんも頑張って歩きましょう!

ことしもサンアントニオ乳がんシンポジウムに参加してきました。最初に行ったのは1992年。約30年がたち、200人程度の学会が、今は6、7000人の学会になりました。サンアントニオはアラモの砦が有名です。テキサスの州旗には、ロ

⑫ サンアントニオ乳がんシンポ

ーンスターといっ
てメキシコ国境で
一人最後まで戦っ
た英雄を表す一つ
星が入っています。
他には米国臨床癌
学会やヨーロッパ
腫瘍内科学会があ
りますが、乳がん
単独のこの規模の
学会はこれだけで
す。その年に終了
した大きな臨床試
験データが発表さ
れます。コロナの
3年間はオンライン
でしたが、現地
は発表のインパク
トや考え方などを
いろんな人と共有
することができて
いいですね。

ことしは第一三
共で開発された二
つの薬剤がクロー
ズアップされ、印
象的でした。日本
からよく効く薬が
出てくるのはそう
そうないことなの
で、日本人として
も非常にうれし
かったです。ただ
残念なのは海外で
使える薬が日本の
患者さんには使え
ません。なぜかと
いうと、日本の規
制が厳しい、第1

相試験から始めて
いないと日本では
第3相が行えませ
ん。世界ではバイ
オテックベンチャ
ーが最初の開発を
するので、お金の
かかる国、規制が
厳しい国を避ける
傾向にあります。
日本は両方に当て
はまり、第1相が

行われません。そ
の結果、日本では
使えるような試験
が行われません。
今もトリプルネガ
ティブ乳がんの薬
剤が3年間使えな
い状況です。そん
な薬剤が乳がん
でも何種類もあ
って、一つは開
発が中止となりま

した。ER陽性H
ER2陰性の再発
乳がんの良いデー
タが今回も発表さ
れましたが、その
薬剤も日本に入
てきません。悲し
いです。トリプル
ネガティブ乳がん
のカルボプラチン
の臨床試験をクラ
ウドファンディン

グのお金で続けて
いますが、それも
日本で海外のよう
にカルボプラチン
が使えないことを
何とかしようと私
が始めた試験で
す。日本の患者さ
んに良い薬が届け
られるように臨床
試験の環境を整え
たいという思い
で、今回は製薬企
業のグローバルの
人とのミーティン
グに若者2人を連

れて行きました。
これからの人たち
にバトンタッチし
ていきたいと思い
ます。

谷野メディカル
アソシエイツとい
う個人事業主の届
けをして、世界に
暮らす日本人の乳

がん患者さんに、
オンラインセカン
ドオピニオンを届
けています。細々
とした活動です
が、これも大切な
活動だと思って頑
張っています。皆
さん応援をよろし
くお願いします。

谷野メディカルア
ソシエイツ 代表
公立那賀病院乳腺
外科 非常勤医師
谷野裕一

https://www.
breastlife.com

